

社協の移動販売「いづかし号」だより

【訪問日】 毎週水曜日（原則、祝日もあり）

【販売時間・場所】

- 10:00 中持会館
- 10:25 白山会館
- 10:30 白山（下）
- 11:00 釜口漁港前
- 11:25 城原団地1号棟前



*釜口漁港前、城原団地1号棟前の訪問時間が変更となっています。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

*注文品は、前日（火曜日）のお昼までにお電話をお願いします。

商品やご注文のお問い合わせは、

地域生活多機能拠点「いづかしの杜」

淡路市仁井1478 TEL:0799-80-2678



嘱託職員・パート職員募集

4月から勤務できる人募集中!!
一度お問い合わせください

- ◎子育てや介護との両立も大丈夫。働くママさん応援しています!!
- ◎施設・事業概要見学は随時受け付けています!

①デイサービス介助員パート・嘱託（一宮）

※介護福祉士優遇

②障がい者（作業所）支援員パート

1,088円/時～ 資格所有者優遇!!

（ヘルパー1,138円・介福1,158円）

③送迎運転員パート（北淡）

1,088円/時～

④ケアマネージャー（北淡・一宮）

嘱託職員 190,000円/月～、

パート 1,200円/時～

お電話でお気軽にお問い合わせ下さい。

淡路市社協 656-2132 淡路市志筑新島5-1
なぎ、やまさき TEL 62-5214



「地域福祉を考えるつどい」を開催＜講演要旨＞

- 福祉問題は、一部あるいは特定の人の問題ではなく、「みんなが福祉の対象者＝みんなが福祉の担い手」の時代へ変化してきている。
- 「だれでも、どこでも、いつでも、すぐに」福祉を気軽に感じられるような体制づくりを急がなければならない。
- 過去、福祉といえば「お世話になる」とか「受ける」といった暗いイメージがあったが「お互い様」といった感覚をみんなで持ち合うことの大切さ。
- 個別のかつ身近なところで具体的に手を差し伸べることのできるシステムづくり。
- 個人の善意や気配りを組織的な活動にしていくこと。

『福祉委員の活動・役割』

①「地域を歩いて声かけよう」

日常生活の中で意識して地域を歩きましょう。

積極的にあいさつや声かけをしましょう。

②「集まりや行事に参加・協力しよう」

地域の集まる場や行事などに積極的に参加しましょう。

会議や研修にも積極的に参加しましょう。

③「つなげよう、広げよう」

困りごとを発見した時や異変に気づいた時は、関係機関（町内会長や民生委員児童委員、市や社協など）につなげましょう。

誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けた「福祉委員の活動」

みなさんは、福祉委員をご存知でしょうか？

福祉委員の役割や、活動内容について各町内会の役員改選時期によくお問合せいただきます。

福祉委員は、「いつまでも住み慣れた地域・自宅で自分らしく安心して暮らし続けたい」という思いを実現するために平成8年に生まれました。

旧東浦町時代に発行された「ふくしひがしうら」に福祉委員誕生のきっかけとなった記事がありますので紹介します。（右側枠内に掲載）

「地域福祉を考えるつどい」を伏線として、当時福祉委員の仕組みを創設し、現在まで引き続き各町内会から選出いただいています。

しかし、地域や生活様式の変化により、福祉委員のなり手の問題も出てきたことから、社協運営委員会で歴史や原点を振り返りました。そして、当初からの目的は誰しもの願いであることを確認し、身近な協力者や関心のある人を増やしていくために、今の時代にあった、身近に・負担なくできる方法を運営委員会で検討しました。「誰もがこの地域で、自分らしく安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めるためにご協力をお願いします。

すまいる ひがしうら

編集・発行：淡路市社会福祉協議会

地域支えあいセンターひがしうら

淡路市久留麻239-1 東浦事務所内

電話 0799-74-4877

FAX 0799-75-2025

Email higashiura@awaji-csw.or.jp

第159号
2025年2月発行

「浦地区あんしんネットワーク会議」が組織されました （住民主体のあんしんネットワーク会議の提案その後4）

今年度、東浦地域では、住民主体の話し合いの場・組織づくりを目指して、浦・釜口・仮屋地区の3地区において、社協運営委員会からの提案を受け「地区あんしんネットワーク会議設置要綱案」について話し合いを行っています。

3地区とも7月から8月にかけて会議を開催し、要綱案についての提案を行いました。どの地区とも1回の会議では結論が出ず、継続して会議を行ったり、開催方法を検討したり様々な取り組みがすすめられています。

そのような中、浦地区では2回目の会が1月15日に開催されました。

1回目の会議では、要綱案について「もう少し参加者が多い時に提案してはどうか」「みんなが揃うのは難しいので、ある程度参加者で進めつつ、欠席の人には内容を知らせ、その都度修正しながら前に進めていく方が良いのではないか」などの意見があがったため、

① 次回に向けて欠席された方に資料や記録を送付する。

② 要綱案については社協運営委員会で再検討し、次回に再提案する。

ということを決議して終わりました。

その後の社協運営委員会では、地区の運営委員さんを中心に次回以降の会議をどう進めるか話し合い、準備をしました。そのような中でも、やはり「集まって話し合うことがあんしんネットワークの原点である」ことから、前回と違い、要綱案提案の前に近隣町内会に分かれて話し合うことから会議を始めることとなりました。

会議の工夫として、気になることから話し出すとなんとなく重たい雰囲気になるのではないかと考えたから、まずは「楽しかったことや嬉しかったこと」などから話し合いを始めることにしました。

すると、みなさんの地域のことやご家庭のことなどの楽しい話から、次のテーマの見守りや気になることなどの話題に自然とつながっていた様子でした。（話す順番や少しの工夫でこれほど違いが出るとは想像していませんでした）

会場が暖まってきたところで、社協運営委員会からこれまでの振り返りと合わせて、「今までのやり方だと問題提起だけで終わってしまっている」「1人の力ではなく、みんなの力を合わせていきたい」などのポイントを参加者のみなさんに訴え、改めて要綱案について提案を行いました。

変更があればその都度変更を加えながらやっていくとのことと要綱案については承認いただき、同時に3名の代表も選出され、会議当日の1月15日付、浦地区あんしんネットワーク会議が組織されました。

あんしんネットワーク会議の目的でもある「誰もが安心して暮らし続けていくために」浦地区において新たな一歩が踏み出されました。



☆この広報誌が不要となった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力をお願いします☆

・・紹介します。地域のふれあいサロン・
ふれあいサロン「タンポポ」

1月19日(日)、里会館(釜口)でふれあいサロンが開催されました。この日は、みんなでぜんざいを作りました。ぜんざいは好きだけど、家では作ることがないという方がほとんどでした。「粉の固さはどれくらい?」「甘さは?」「団子を丸めるなんて久しぶり」などと、にぎやかに作ってみんなで食べました。

「最近参加者が少なくなって、もっとたくさん来てくれるとうれしい」「サロンで毎回どんなことをしたらいいのか」と、話題があがり、みんなが楽しく、負担もかかると参加できるようにどうすればいいか?を話し合う機会になりました

「特別なプログラムがなくても、まずはみんなで集まっておしゃべりを楽しむことが一番!」「何かしたいことがあれば、その都度みんなで意見を出せるようにしよう」と、大変有意義な話し合いの場となりました。



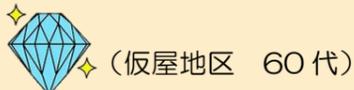
きいてきいて!みなさまからの投稿コーナー

このコーナーでは、みなさまから寄せられた、誰かに伝えたい「感動したこと、うれしかったこと、最近思うこと」等を、紙面を通じてお伝えしていきます。

長く生きてきた道のりは、たくさんの人生経験の積み重ね。それは多くの人や出来事に磨かれた輝くダイヤモンドのようです。

「今、何歳?」と聞かれたら「人生はダイヤモンドと同じなので63カラット(歳)です」と答えています。老人福祉センターに集う70~90カラット(歳)の皆さんからいつも元気をもらっています。お茶飲み、料理、体操に通い、おおいに笑って話しましょう。

「出来ない事は、お互いに支えあえたらいいですね。出来ない...と言える関係づくりも大切」
今日も老人福祉センターは、キラキラ輝くダイヤモンドで賑やかです。



(仮屋地区 60代)

淡路市共同募金委員会からのお知らせ

歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました

12月1日から末日まで、今年度も歳末たすけあい運動を実施し、社協各センターや市役所の窓口に、職員手作りのキャラクター募金箱を設置しました。みなさまからの心のこもった募金を、淡路市内の児童養護施設やファミリーホームにお見舞い金として届けました。

- 歳末キャラクター募金箱 36,189円
- 蒼開中高ジャズバンド部 38,000円
(36th Xmas Fun Fun Concert)
- 淡路島内兵庫県職員 15,846円
(県職員歳末愛の預託運動)

ご協力ありがとうございました。



赤い羽根募金百貨店

「みんなの気持ちがあ〜るぐるプロジェクト」

ニコニコにっこり
あ〜るぐる

1月から(株)ニココマート様(育波460-8)が参加されています。ご来店いただきますと、1名につき1円が寄付されます。お買い物で参加しませんか?

募金百貨店「みんなの気持ちがあ〜るぐるプロジェクト」では、12月1日から12月末日まで、合わせて15,428円のご寄付をいただきました。お買い物いただいたみなさま、協力いただいた店舗のみなさま、ありがとうございました。

募金百貨店プロジェクト参加店舗

- (株)檜岡石油様 (有)大正あん様
- 麺屋ZOE様 一宮オイル(有)様
- HAGI美容室様 やき焼亭様
- カットハウス ロング様 味心 晶様
- OKASHI LABO KUKULU様
- CANDY SHOP ICE-UP様
- ひまわり作業所



ひまわり作業所だより

小学生作成の
「のぼり旗」がお出迎え
冬休みこども食堂開催



12月25日(水)、冬休みにこども食堂を開催しました。

広報誌の「すまいる」を見てくださった地域の方から、こども食堂に使ってくださいと、玉ねぎやクリスマスのキーホルダーをご寄付いただきました。その日のメニューであるカレーライスに早速使わせていただきました。心温まる、ご寄付に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

当日は、学習小学校との交流会の際にこども食堂のチラシを書いてもらったこともあり、子どもたちがたくさん来てくれました。学校生活や、冬休みの宿題のことなど色々な話をすることができました。

メンバーも回を重ねるにつれ、自分の役割分担の仕事がスムーズにこなしています。毎回来てくれる方もいっしょに少しずつ顔なじみになって来た人もいます。繋がる大切さや、関係性ができる嬉しさを感じています。

今後も継続し、次回は春休みに行く予定です。よろしくお祈りします。

今後とも継続し、次回は春休みに行く予定です。よろしくお祈りします。

即売会のご案内



- 日時: 2月21日(金) 11時~14時
- 場所: ひまわり作業所
- メニュー: 焼きたてクッキー量り売り
1g 5円
マフィン 1個 200円

*クッキーは、お好きな種類のクッキーをお好きな量で販売します。

バレンタインにクッキーはいかがですか



3個入り 390円
5個入り 650円

バレンタインデーの贈り物にクッキーはいかがですか。北海道四つ葉バターを使用した風味豊かなクッキーです。
3袋入 390円
5袋入 650円

ご要望にお答えして詰め合わせ致します。お問い合わせは、ひまわり作業所(電話74-0337)まで。

お申し込みはお済ですか?

お申込み期限は、2月28日(金)までです!!

淡路市では防災意識の向上を目的として昨年9月より「淡路市オリジナル防災カタログ」を市内に住民登録している世帯に配布しています。

5ポイント(5,000円相当)を上限に、防災に特化した商品を無料でお届けいたします。カタログに同封のハガキで申込み期限までにお申し込みください。

お問合せ先: 消防防災課 電話 0799-64-2152



イオンモバイル・andProject 協力

スマホ講座・スマホ相談ひろばのお知らせ

- 開催日: 2月10日(月)
- 3月3日(月)
- 3月17日(月)
- 3月31日(月)

スマホ講座 10:00~11:00(申込要)
スマホ相談 11:15~12:00(申込不要)

◎参加費 講座・相談ともに無料
◎これからスマートフォンの購入を検討している方も大歓迎です。

講座のお申し込みは、社協ひがしうら(0799-74-4877)まで。

